



MISSION

人に、社会に、いつまでも続く安心を。  
それが私たちの使命です。

日本・アジア最大級の資産運用会社として、  
社会的責任を果たしてまいります。

## ▶ 長く、深く、厚く、お客様の想いにお応えするために

お客様からお預かりした大切な資産を中長期的に増やすことこそ、最大の使命。私たちは長年にわたってお客様と向きあい、誠実に資産運用業務に取り組んできました。67兆円規模の運用資産残高、確定拠出年金(DC)での高いマーケットシェアは、お客様に信頼いただいた結果であると考えています。

運用資産残高

約 **67.8** 兆円

投資顧問業務

約 **54.8** 兆円

投資信託業務

約 **13.0** 兆円

2020年6月末現在

DC専用投資信託残高

約 **1.51** 兆円

DC専用投信  
マーケットにおけるシェア

約 **24.0** %

出典) QUICKのデータを基に当社にて作成

## ▶ 多様な専門性と実績をもつプロフェッショナル集団

アナリスト、ファンドマネジャーをはじめ、私たちが擁する人材は、多様な専門性を持ち、在籍年数が長く経験豊富なプロフェッショナルです。お客様の課題に対して最適な提案でお応えします。

ファンドマネジャー

ファンドマネジャーの人数  
**109** 人

平均経験年数

約 **17** 年

平均在籍年数

約 **15** 年

2020年6月末現在

アナリスト

アナリストの人数  
**42** 人

証券アナリスト  
資格保有者\*(全社)

**222** 人

\*日本証券アナリスト協会検定会員資格保有者

役員員数 **636** 人 2020年11月末現在

## ▶ 責任ある機関投資家として

私たちは日本版スチュワードシップ・コードに賛同する「責任ある機関投資家」として、またPRIへの署名機関として、ESG課題について投資先企業に働きかけ(エンゲージメント・議決権行使)を行い課題解決を促すことにより、企業および社会全体の持続的成長に資することを目指しています。また私たち自身も、ESG課題への取り組みを積極的に進めています。

■ 私たちは、国際的な企業行動指針や原則に署名し、その活動を実践するとともに、国連や海外企業、NGOなどと協力しながら、エンゲージメントを行っています。

<p>Signatory of:</p> <p>PRI(責任投資原則)への署名</p>	<p>Climate Action 100+への参加</p>	<p>Ceresへの参加</p>	<p>30%コアリション(米国)への署名</p>	<p>企業のダイバーシティ実現を目指す「30% Club Japan」に、Investor Groupメンバーとして参加</p>
---	--------------------------------	------------------	--------------------------	--

■ 海洋汚染・プラスチック問題に関するエンゲージメント活動などが評価され、「2018年度 東京金融賞-ESG投資部門賞」受賞

■ 水資源・森林資源保全に貢献するため、東京都水道局と協働で森づくりを行う「東京水道〜企業の森(ネーミングライツ)」に参画

議決権を行使している企業

日本企業数  
約 **2,300** 社

投資残高  
約 **17** 兆円

外国企業数  
約 **2,600** 社

投資残高  
約 **19** 兆円

2020年6月末現在

スチュワードシップ活動 [年間ミーティング件数]

ミーティング企業数  
約 **370** 社

企業との接触件数(全体\*)  
約 **6,000** 件

ミーティング件数  
約 **560** 社

\*ミーティング、会社説明会、工場見学、電話会議、個別電話取材等を含む総件数

2019年7月〜2020年6月

